

地下鉄・市バスお客様 1 日 80 万人に向けたアクションプログラムの進捗について

1 策定の趣旨

京都市地下鉄・市バスお客様 1 日 80 万人推進本部では、地下鉄事業における安定経営、市バス事業における自立経営の堅持を目指すことはもとより、「歩くまち・京都」の浸透や「健康長寿のまち・京都」の更なる推進を図るうえでも、市民の貴重な財産である地下鉄・市バスのネットワークを活用し、ひとと公共交通優先のまちづくりに、市民の皆様とともに一層取り組んでいく必要があることから、今後は平成 31 年度までに達成する新たな目標として、「地下鉄・市バスお客様 1 日 80 万人」を掲げ、更なる公共交通利用者の増加に向けた取組を進めることとしています。

目標達成のために、本市の政策を総動員し、各局区が地下鉄・市バスの増客に寄与する視点を持って自らの局区の施策を展開するアクションプログラムを策定いたしました。今後、このアクションプログラムに基づき、全庁一丸となって積極的に取組を推進してまいります。

同時に、各局区相互の連携を図ることはもとより、「チーム『電車・バスに乗るっ!』」に御参画いただく民間などの団体との共汗・協働で、一層の増客を図ってまいります。

2 重点方針

「地下鉄・市バスお客様 1 日 80 万人」に向け、両事業のネットワークを一層御利用いただけるよう、次の 3 点を重点方針として掲げて、取組を進めてまいります。

- ① 地下鉄・市バスのネットワークを核としたまちづくりの推進
- ② 地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催
- ③ 地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

3 期間

平成 29 年度から平成 31 年度まで

4 進捗状況

平成 29 年度第 2 回会議（11 月 8 日）で策定したアクションプログラム（361 件）の進捗状況（平成 30 年 3 月末現在）は次のとおりです。

事業を完了したもの	9 件	(2.5%)
継続して取り組んでいるもの	349 件	(96.7%)
実施に向けて検討しているもの	3 件	(0.8%)

着手済
358 件
99.2%

総件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・361 件

5 アクションプログラムの更新について

今回、上記の361件に、25件の事業（次ページ参照）を追加し、事業数を**合計386件**としたいと考えておりますので、今回の本部会議でお諮りさせていただきます。

今後、半期ごとに進ちよく状況の確認を行い、必要に応じて追加等の見直しを行ってまいります。

今回新たにプログラムに加える事業（25件）

重点方針	担当局区	No.	事業名	事業概要
①	文化市民局	4	京都市美術館再整備事業	近代建築として高い評価を得ている本館を保存し・継承しつつ、様々な展示に対応できる新たな展示室と収蔵庫を備えた新館を建設する。
	産業観光局	3	中央市場の再整備の推進	老朽化が進んでいる中央市場について、物流の効率化や衛生管理の向上を図り、将来にわたって安全・安心な生鮮食品等を安定的に提供していくため、再整備を推進する。 再整備に当たっては、市場内に見学者通路等を設け、市場機能のPRや「京の食文化」の普及・発信に努める。
		4	中央卸売市場第二市場（中央食肉市場）の再整備の推進	老朽化が進んでいる中央食肉市場について、市民の食の安全安心の確保に向けた再整備を推進する。 また、再整備に当たっては、セミナー室を設けるなど市民に開かれた施設を目指し、食文化の普及啓発を推進する。
	環境政策局	9	生きものフェスタin宝が池公園	宝が池公園において、豊かな自然に触れ、多様な生きものについて学んでいただく体験型普及啓発イベントを開催する。
		10	第2回食品ロス削減全国大会の開催	京都市内において、第2回食品ロス削減全国大会を開催し、全国の自治体との連携と食品ロス削減の機運の醸成を図る。
	行財政局	2	明治150年記念京都市芸術大学芸術資料館収蔵品展	明治時代から現代に至るまでに制作された卒業作品の一部を活用した企画展を芸術資料館、京都市動物園及びギャラリー@KCUAにおいて開催する。
②	文化市民局	23	Res Artis(レザルティス)2019京都会議の開催	世界文化自由都市40周年、京都パリ60周年の記念となる年に、国際文化交流を一層加速させるため、文化庁とも連携し、国内外約600のAIR関係者・団体に参加を呼びかけ、世界大会を京都で開催する。
		24	文化芸術創造拠点・京都プロジェクト	芸・産学官連携による、文化芸術都市・京都の持続的な発展を目指すプロジェクト。 京都の文化資源を活かして文化芸術の新たな可能性・価値を問う新しい形態のフェスティバルを中心に、人材育成やネットワーク構築に取り組む。
		25	京都・パリ友情盟約締結60周年記念・パリ動物園交流事業	京都・パリ友情盟約締結60周年記念事業の一環として、京都市動物園とパリ動物園の間での動物導入や研究・医療情報の共有化等の交流を図る。
	産業観光局	15	観光・文化コンテンツの発信力の強化	ホームページでの発信力を強化するため、民間と連携しながら、魅力的なコンテンツ(エリア別、朝・夜観光、文化体験等)の充実や、観光地の混雑緩和に資する情報等の発信を行う。 また、海外のテレビ番組、ウェブ、商談会等で活用できるよう、海外メディアが番組内で自由に使用できる京都の観光映像素材やそれらを編集した映像を制作する。
		16	観光地の分散化と混雑緩和	多様なエリアの魅力ある名所や見どころを、SNSなどのWEB媒体を含む広報ツールを活用し情報発信することで、場所、時間、時期の集中緩和を図り、新たな京都観光の魅力づくりにつなげる。 また、「手ぶら」観光を周知し、市民と観光客の満足度向上につなげる。
建設局	2	明治150年・京都のキセキ・プロジェクト 明治産業遺産としての梅小路チンチン電車再生事業	京都が誇る明治文化を今に伝える梅小路チンチン電車の歴史的価値を伝えるため、梅小路公園で企画展を実施するとともに、老朽化や損耗が激しい部品の調査・補修を行い、車両の再生を実施する。	

重点方針	担当局区	No.	事業名	事業概要
②	山科区	4	明治150年・京都のキセキ・プロジェクトプレイベント「どぼくウォーキング」	山科疏水に架かる明治時代に建造された日本最初の「コンクリート橋(11号橋)」や明治時代には国道であった三条通など明治期の土木施設を巡るウォーキングを開催。
	洛西支所	5	市バスで巡る小さな旅in洛西	今年2月に史跡に追加指定された「芝古墳」をはじめ、洛西地域の観光スポットを市バスで巡り、自然や歴史文化の魅力を感じていただく。また、洛西地域の市バスの利便性を知っていただき、公共交通の利用促進にもつなげていく。
	消防局	15	民泊関係防火講習会(仮称)	住宅宿泊事業法に基づく宿泊施設において、適切な防火管理等が講じられるよう、事業者や管理者等を対象とした講習会を市民防災センターで開催する。(年間10回程度を予定)
		16	自衛消防隊総合研修会(仮称)	自衛消防隊連絡協議会に加盟する事業所の従業員を対象に、市民防災センター及び消防活動総合センターで消火、避難等の実火災に即した応用的な研修会を実施する。(年間10回程度)
	教育委員会	1	国際博物館会議(ICOM)京都大会 プレイベントの開催	平成31年9月に世界約140カ国の博物館関係者など、約3500人が一同に集う「国際博物館会議(ICOM)」が日本で初めて京都で開催されることから、大会を盛り上げる機運を高めるプレイベントとして様々な事業を展開する。 【実施予定事業】 ・ICOM京都大会プレイベント ・京都謎解きミュージアム巡り ・明治150年記念デジタルスタンプラリー ・ミュージアムキッズフェア京都大会

重点方針	担当局区	No.	事業名	事業概要
③	山科区	7	山科区公式アプリ「やましなプラス+」の活用による地下鉄の利用促進	多くの方にタイムリーに地域情報を発信し、ルート検索機能により、所在地から目的地までの最適ルート(地下鉄の乗降時間表示)を提供することで、地下鉄の利用を促している。
	交通局	30	「地下鉄・バス一日券」を使った快適・便利な観光ルート等のPR	「地下鉄・バス一日券」により、お得・快適・便利に移動していただけるよう、関係部局等と連携し、地下鉄と市バスを組み合わせ観光ルートや手ぶら観光等をPRする。
		31	関西国際空港等からの観光客に対する手ぶら観光のPR	JR西日本をはじめとした民間事業者との連携により、関西国際空港や大阪国際空港から入洛される観光客に対し、キャリーバッグ等を配送する手ぶら観光カウンターや地下鉄も上手に利用した観光を案内するチラシ等を作成し、手ぶら観光をPRする。
		32	チーム「電車・バスに乗るっ」との連携事業	まちづくりの重要な担い手である民間事業者の皆様とともに、民間と行政の共汗(協働)で公共交通を活用した取組を企画・立案し、実践する「チーム『電車・バスに乗るっ』」と連携し、地下鉄・市バスの利用促進に資する事業を展開する。
		33	洛バス100号系統における「前乗り・後降り」方式の導入	市バス車内の混雑緩和を図るため、洛バス100号系統に「前乗り・後降り」方式を導入する。
		34	高校との連携による市バス利用促進策の推進	銅駝美術工芸高等学校と連携した、洛バスの車内広告枠への京都の文化を発信する作品の制作・掲出など、高校との連携により、市バスの利用促進及び地域の活性化を促進する。
	教育委員会	2	京都市立銅駝美術工芸高校の生徒による地下鉄・市バスのPR	京都市立銅駝美術工芸高校の生徒が、「地下鉄・バス一日券PRポスター」や地下鉄の利用促進に向けた啓発作品の制作、観光地を巡る観光系統「洛バス」車内広告スペースに、京都の文化を発信するアート掲出を行い、地下鉄・市バスの利用をPRする。
		3	市バス・地下鉄利用マナーアップキャンペーン	京都市立西京高校・附属中学校において、生徒会主催の学内コンテストで決定した「ポスターデザイン」と「キャッチコピー」を活用し、啓発ポスターを作成した。 啓発ポスターの掲出、地下鉄京都駅及び京都駅前バスターミナルにおいて、同校生徒約20名と交通局職員が共同でキャンペーングッズ(ポケットティッシュ)を配布し、利用者のマナー向上を呼び掛ける。

重点項目（特に増客効果が大いと考えられる項目）

① 地下鉄・市バスのネットワークを核としたまちづくりの推進

担当局区	No.	事業名	事業概要	進捗状況及び今後の予定
総合企画局	1	国立京都国際会館・多目的ホールへの京都らしい設えの実施と拡充整備の促進	国において整備が進められている多目的ホール（2,500人規模）の30年度の供用開始を踏まえ、5,000人規模への更なる拡充整備を早期に実現するため、国に対し積極的に要望する。また、多目的ホールの顔ともいえるロビー、控室等の内装、調度品等に京都らしい設えを施すことにより、日本文化を発信する。	○平成30年度 多目的ホール(2,500人規模)しゅん工
	2	山ノ内浄水場の跡地活用	「京都市山ノ内浄水場跡地活用方針」に基づき、山ノ内浄水場跡地に大学を中核とする複合的な用途の施設を誘導し、本市西部地域はもとより市全体の活性化や地下鉄増客に資する活用を図るための取組を推進する。	○平成30年度 (南側) 京都学園大学第2期(平成34年度に利用者数約3,000人)の整備等について協議・調整 (北側) 調理・製菓製パンの専門学校の第1期(平成30年度に利用者数約1,400人)の開設
	4	府市協調による地下鉄北山駅周辺地域の活性化	府、市をはじめ、官・民・地域で構成する「北山文化環境ゾーン交流連携会議」を中心に、地下鉄北山駅周辺地域の活性化を図る。	イベントの実施や情報発信の充実
	5	伝統産業、伝統文化・伝統芸能、寺社、花街の文化、商店街など、多彩な資源を有する西陣を中心とした地域の活性化	西陣エリアを中心とした地域の財産や魅力を活用し、個性豊かで魅力的なまちづくりを推進するために、地域と連携して、西陣織を中心とした伝統産業、伝統文化・伝統芸能、寺社、花街の文化、商店街、観光スポットなど、多彩な歴史・文化・観光資源を活かした活性化策を検討・実施する。	・活性化ビジョンの検討・策定・推進 ・西陣を中心とした地域の活性化に係るポータルサイト「にしZINE」による情報発信の実施
	6	岡崎地域活性化ビジョンの推進	平成22年度に策定した「岡崎地域活性化ビジョン」に掲げる将来像の1つである「歩いて楽しい祝祭と賑わいの空間」づくりに向け、官民地域連携のエリアマネジメント組織「京都岡崎魅力づくり推進協議会」を中心に、地域を挙げての催しや魅力づくり、エリア全体での情報発信など、地下鉄・市バスの利用促進につながる賑わい創出に取り組む。	・地域連携型魅力創出事業の実施 ・総合情報サイト「京都岡崎コンシェルジュ」の運用や総合情報パンフレット「岡崎手帖」の発行、また地域ガイド拠点「岡崎・市電コンシェルジュ」を活用し、総合案内・情報発信を実施
	7	京都駅西部エリアの活性化	平成26年度策定の「京都駅西部エリア活性化将来構想」に基づき、梅小路公園をはじめ、多彩な地域資源が集積する京都駅西部エリアの活性化を推進する。エリア内の施設・団体、事業者等、多様な地域主体との連携のもと、様々な媒体による地域の魅力情報の発信や回遊性向上に資する取組、新たな集客につながるイベント等を実施し、市バス・地下鉄の利用促進を図る。	「京都・梅小路みんながつながるプロジェクト」主催による、梅小路公園周辺に賑わいを創出するイベントを、本市が事務局を務める「京都駅西部エリアまちづくり協議会」が共催で実施
	8	京都駅東南部エリア活性化の推進	平成28年度に策定した「京都駅東南部エリア活性化方針」に基づき、地域住民や地域団体をはじめ、NPO、企業、芸術家などと協働し、「文化芸術」という新たな視点をまちづくりに取り入れるとともに、「若者」を中心とした新たな人の流れを生み出し、さらに京都駅周辺地域の活性化の動きを連動させることで、「文化芸術」と「若者」を機軸とした新たなまちづくりを進め、地下鉄・市バスの利用促進にもつなげていく。	「京都駅東南部エリア活性化方針」の推進

担当局区	No.	事業名	事業概要	進捗状況及び今後の予定
都市計画局	1	エコ・コンパクトな都市に向けた土地利用の促進	本市の都市計画の基本的な方針となる都市計画マスタープランに示されている土地利用の方針に基づき、エコ・コンパクトな都市を実現するために、地下鉄をはじめとする公共交通拠点周辺における都市機能の集積や充実を目的として、「地域地区の見直しに関する方針」を検討したうえで用途地域等の見直しを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画マスタープランの推進 ・エコ・コンパクトな都市構造の実現に向け、用途地域等の都市計画の見直しを行う
	2	空き家対策推進事業	「空き家対策の推進に関する特別措置法」及び「京都市空き家等の活用、適正管理等に関する条例」に基づき、「空き家の発生の予防」、「活用・流通の促進」、「適正な管理」、「跡地の活用」といった総合的な空き家対策を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・リーフレット等による啓発の実施 ・総合的なコンサルティング体制の充実 ・地域主体の空き家対策に取り組んでいる地域の拡大 ・活用促進制度の実施 ・適正な管理の推進による活用への誘導
	5	「歩くまち・京都」総合交通戦略の推進	平成22年1月に策定し、平成29年3月に一部を追記・修正した「歩くまち・京都」総合交通戦略について、全庁挙げた「歩くまち・京都」推進本部を設置するとともに、関係団体、学識経験者、関係行政機関で構成する「歩くまち・京都」推進会議を開催。	<ul style="list-style-type: none"> ・「歩くまち・京都」推進本部会議、「歩くまち・京都」推進会議の開催 ・効果検証のための調査・分析
	6	歩いて楽しいまちなか戦略	京都の活力と魅力が凝縮した歴史的都心地区（四条通、河原町通、御池通、烏丸通に囲まれた地区）を中心とした「まちなか」において、安心・安全で快適な歩行空間の確保と賑わいの創出などにより、人と公共交通優先の「歩いて楽しいまちなかづくり」を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・四条通におけるエリアマネジメントの推進 ・物流の荷捌きの整序化に向けた取組 ・タクシー乗務員及び利用者のマナー向上に向けた取組
	7	三条京阪駅周辺地域のまちづくり	都市計画マスタープランにおいて、商業・業務機能の立地誘導、多様な都市機能の集積を図る地域として位置付けている三条京阪駅周辺について、地下鉄をはじめ交通至便な立地環境にある地域のポテンシャルを最大限に生かした土地活用となるよう、三条鴨東地区の改良事業計画の見直しも含め、魅力あるまちづくりを進める。	<ul style="list-style-type: none"> ○平成29年度 住宅地区改良事業計画に基づき、買収交渉や道路整備工事、将来的な土地活用の方向性についても検討を進める。 ・道路整備工事完了及び供用開始（11月） ○平成30年度 住宅地区改良事業計画に基づき、買収交渉・将来的な土地活用の方向性についても検討を進める。 ○平成31年度 住宅地区改良事業計画に基づき、将来的な土地活用の方向性について検討を進める。
	10	崇仁地域のまちづくり	「京都市崇仁地区将来ビジョン検討委員会」からの報告書を踏まえ、住宅地区改良事業を早期完了させるため、土地区画整理事業との合併施行を推進するとともに、「創造・交流・賑わいのまち」の実現に向けた、市民、民間事業者、NPO、京都市立芸術大学などの多様な主体の参画によるまちづくりを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ○平成29年度 【土地区画整理事業】 ・道路整備の一部完成 【住宅地区改良事業・移転整備・建替え】 ・下西団地更新棟建替実施設計の完了。建設工事着手 ・崇仁南部団地再生計画の策定 ○平成30年度 【土地区画整理事業】 ・取組の推進 【住宅地区改良事業・移転整備・建替え】 ・下西団地更新棟建設 ・崇仁南部団地再生計画に基づく既存住棟の除却、更新棟の基本設計・実施設計 ○平成31年度 【土地区画整理事業】 ・蓋大用地仮換地指定 ・取組の推進 【住宅地区改良事業・移転整備・建替え】 ・下西団地更新棟建設及び移転開始 ・崇仁南部団地再生計画に基づく既存住棟の除却、更新棟の基本設計・実施設計

② 地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

担当局区	No.	事業名	事業概要	進捗状況及び今後の予定
総合企画局	1	各種イベントにおける地下鉄・市バス利用の促進 (京都・パリ友情盟約締結60周年記念事業の開催等)	各種イベントの開催に当たり、会場をできる限り地下鉄・市バス沿線に設定するとともに、広報資料やチラシ等で地下鉄・市バスでの来場を呼び掛けるなど、参加者の地下鉄・市バス利用を促進する。	京都・パリ友情盟約締結60周年記念事業の開催等 ・「パリのタベ」の開催 開催日：平成30年9月16日(日) 場所：京都駅ビル室町小路広場 ・「ニュー・ブランシュ KYOTO」の開催 開催日：平成30年10月5日(金) 場所：京都国際マンガミュージアム、アンスティチュ・フランセ関西、京都芸術センター、京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA他、市内各所
文化市民局	4	明治150年・京都のキセキプロジェクト	平成30年は明治改元から150年の節目の年に当たることを踏まえ、市民ぐるみで明治以降の京都の歩みを見直し、学び、未来に活かしていくため、様々な取組を推進する。事業の実施にあたっては、地下鉄・市バスを御利用いただくようPRに努める。	○平成29年度 ①キックオフイベント シンポジウムの開催(1/7) ②蹴上発電所特別見学会の開催(1/7) ○平成30年度 ①明治改元記念シンポジウム(10月) ②KYOTOGRAPHIEギメ東洋美術館明治特別展(秋頃) ③四条地下タイムトンネル写真展(夏頃)
	6	美術館における展覧会の開催	展覧会を開催するとともに、市バス・地下鉄を利用した交通案内を実施し、その利用促進を図る(広報用チラシ及び案内人による案内の両面にて努める。)	○平成29年度 ・日展の開催(12月～1月) ○平成30年度 ・日展の開催(12月～1月) ○平成31年度 ・新美術館オープニング事業の開催 ・日展の開催(12月～1月)
	8	元離宮二条城におけるイベントの開催及びアクセス紹介	元離宮二条城において、魅力あるイベントを開催するとともに、市民しんぶん等において、市バス・地下鉄を利用した来城方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。 また、元離宮二条城出口に市営地下鉄二条城前駅への進路案内板を常時設置しており、引き続き地下鉄の利用促進に努める。	・「二条城障壁画 展示収蔵館」展(年間4回) ・京の七夕 二条城 二の丸庭園ライトアップ(8月上旬～中旬) ・二条城まつり (10月下旬～12月上旬) ・二条城桜まつり (3月下旬～31年4月中旬)
	22	京都マラソンの開催	市民スポーツの振興のみならず、高い経済波及効果や都市ブランドの更なる向上が見込める京都マラソンを開催する。	○平成30年度 平成31年2月17日開催予定

担当局区	No.	事業名	事業概要	進捗状況及び今後の予定
産業観光局	8	KYOTO CMEX (KYOTO Cross Media Experience)	京都が持つ、マンガ・アニメ、映画・映像、ゲーム等のコンテンツのポテンシャルと魅力を国内外に発信するとともに、これらのコンテンツ産業を支える人材育成・人材交流を図ることを目的としたイベントを実施する。	「京都国際マンガ・アニメフェア」などの開催
	9	京の七夕	「一年に一度、願いごとをする」という七夕にちなんで「願い」をテーマに旧暦の七夕に開催する。堀川、鴨川を竹や光で幻想的に演出し、京都ならではの七夕を表現する。	○平成29年度 開催期間:8月5日～11日 点灯時間:19時～21時30分 ○平成30年度 イベントの開催
	10	東山花灯路	東山地域の寺院・神社をはじめとする歴史的文化遺産、白壁や石畳、門前町などのまち並みを生かし、日本情緒豊かな露地行灯の「灯り」といけばな作品の「花」による演出により、春の訪れを魅力的に表現する。	○平成29年度 開催期間:3月9日～18日 点灯時間:18時～21時30分 ○平成30年度 イベントの開催
	11	嵐山花灯路	嵯峨・嵐山地域の自然、水辺空間、竹林や歴史的遺産、景観など地理的諸条件を生かし、日本情緒豊かな露地行灯の「灯り」といけばな作品の「花」による演出により、初冬の季節感を魅力的に表現する。	○平成29年度 開催期間:12月8日～17日 点灯時間:17時～20時30分 ○平成30年度 イベントの開催
	16	観光地の分散化と混雑緩和	多様なエリアの魅力ある名所や見どころを、SNSなどのWEB媒体を含む広報ツールを活用し情報発信することで、場所、時間、時期の集中緩和を図り、新たな京都観光の魅力づくりにつなげる。また、「手ぶら」観光を周知し、市民と観光客の満足度向上につなげる。	・観光客を惹きつける潜在力を持つ寺社やお祭りなど新たな観光資源の発掘・発信 ・「朝観光」に加え「夜観光」の魅力発掘・PR ・美術館や博物館などの展覧会と連携したコンテンツの発信強化
保健福祉局	7	健康長寿のまち・京都市いきいきフェスタ	市民全体で健康づくりの機運を高めていくため、「健康長寿のまち・京都市市民会議」との共催により、「健康長寿のまち・京都」の実現に向けた取組のイベントを開催する。 なお、子どもからお年寄りまで世代を超えて交流していただけるよう、「エコまちフェスタ」、「消費生活フェスタ」、「京都やんちゃフェスタ(第2部)」、「市民すこやかフェア」と同日、同会場で、多世代交流・学習型イベントとして開催する。	○平成29年度 11月25日開催(みやこめっせ) ○平成30年度 イベントの開催
交通局	1	周年イベントの実施	地下鉄や市バスの開業や延伸等の節目において記念イベントを実施することにより、地下鉄・市バスの増容や沿線地域の活性化につなげる。	○平成30年度 ・市バス開業90周年を記念したイベントを開催予定 ・第18回スルッとKANSAIバスまつり(9/30予定):岡崎公園 ※ スルッとKANSAI主催
	7	区役所・支所等と連携した取組の推進	区役所・支所と連携して、区からの情報発信により、区外から集客できるような取組を展開する。また、各局区等のイベントにブース出展することにより、地下鉄・市バスの利用を促進する。	○平成30年度 ・各区役所訪問 ・区役所ふれあいまつり等イベントへの出展
教育委員会	1	国際博物館会議(ICOM)京都大会 プレイメントの開催	平成31年9月に世界約140カ国の博物館関係者など、約3500人が一同に集う「国際博物館会議(ICOM)」が日本で初めて京都で開催されることから、大会を盛り上げる機運を高めるプレイメントとして様々な事業を展開する。	【実施予定事業】 ・ICOM京都大会プレイメント ・京都謎解きミュージアム巡り ・明治150年記念デジタルスタンプラリー ・ミュージアムキッズフェア京都大会

③ 地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

担当局区	No.	事業名	事業概要	進捗状況及び今後の予定
文化市民局	1	ロームシアター京都事業	当シアターにおいて、イベント周知用のポスター、チラシ等において、アクセス方法として、市バス・地下鉄を利用した来場方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。	事業の実施
産業観光局	1	「修学旅行1dayチケット」のPRと発売	修学旅行生の誘致と市バス・地下鉄の新規旅客獲得を一体的に行うために、優待施設で特典を受けられる「修学旅行パスポート」と同様の機能を持つ「修学旅行1dayチケット」の販売促進に向けたPRを行う。	販売促進のPR
北区	6	柘野学区におけるモビリティ・マネジメントの推進	地域と地元京都産業大学との連携のもと、北区役所・交通局も協働して、「柘野地域における公共交通利用促進会議」を発足させ、地域の方が主体的に地域の公共交通のあり方を検討し、その利用促進を図る取組を進める。	<ul style="list-style-type: none"> ・柘野地域における公共交通利用促進会議の開催 ・地域イベントにおける啓発活動 ・ニュースレターの作成・配布 ・車外広告の掲出 ・柘野学区以外の利用者促進の取組
伏見区	8	久我・久我の社・羽東師地域におけるモビリティ・マネジメントの推進	地域住民の意識と行動に直接働きかけ、過度なクルマ利用を控え、歩くこと、公共交通等を利用することへの転換を促す取組であるコミュニケーション施策(モビリティ・マネジメント)を、久我・久我の社・羽東師地域において実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・久我・久我の社・羽東師まちづくり協議会、交通局、区役所の協働により「MMニュース」を作成、周知し、市バスの利用を促す。 ・神川出張所において、近隣路線の主要なバス停ごとに時刻表を作成し、待合いロビーにて配架する。
交通局	3	海外からのお客様へのサービス向上	急増する外国人観光客が、市バス・地下鉄を御利用される際の利便性を向上させるため、コミュニケーションツールや観光マップの充実等に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすい地下鉄全線路線図への全面更新 ・市バス・地下鉄案内所に日本語及び英語で対応可能な職員を常駐配置(計4箇所) ・券売機における「地下鉄一日券」の4箇国語対応
	30	「地下鉄・バス一日券」を使った快適・便利な観光ルート等のPR	「地下鉄・バス一日券」により、お得・快適・便利に移動していただけるよう、関係部局等と連携し、地下鉄と市バスを組み合わせ観光ルートや手ぶら観光等をPRする。	・広報の検討、取組の推進
	31	関西国際空港等からの観光客に対する手ぶら観光のPR	JR西日本をはじめとした民間事業者との連携により、関西国際空港や大阪国際空港から入浴される観光客に対し、キャリーバッグ等を配送する手ぶら観光カウンターや地下鉄も上手に利用した観光を案内するチラシ等を作成し、手ぶら観光をPRする。	・広報の検討、取組の推進
	32	洛バス100号系統における「前乗り・後降り」方式の導入	市バス車内の混雑緩和を図るため、洛バス100号系統に「前乗り・後降り」方式を導入する。	・洛バス100号系統への本格導入、車両・バス停留所の改修等を予定。

参考 アクションプログラム 内訳

【全件数 386件】

1 重点方針別件数

地下鉄・市バスのネットワークを核としたまちづくりの推進	地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催	地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進
40件	186件	160件

2 類型別件数

※ 複数の類型に該当する項目は重複してカウントしているため、下記項目の合計件数とは一致しない。

類型	件数	主な取組
施設の整備・誘致	24件	増客につながる集客施設の整備・誘致
まちづくり・計画策定等	18件	公共交通利用者の創出に資するまちづくり、増客につながる計画の策定 等
イベント	186件	地下鉄・市バス沿線でのイベント開催・参加、イベント等での臨時バスの運行 等
広報・PR・啓発	154件	公共交通機関の利用促進に向けた広報・啓発 等
利便性向上	35件	交通施設のバリアフリー化、バス待ち環境の向上、時刻表の掲示による啓発 等
乗車券販売・特典付与	34件	謝礼や賞品への乗車券カードの活用、公共交通利用者への割引特典 等
職員等利用	18件	市職員・外郭団体職員等への利用促進
その他	6件	上記に分類できないもの

3 増客の効果別件数

両方の増客に効果がある取組	地下鉄の増客に効果がある取組	市バスの増客に効果がある取組
299件	44件	43件

4 局区別件数

局区名	件数	局区名	件数
環境政策局	12件	山科区役所	11件
行財政局	5件	下京区役所	13件
総合企画局	18件	南区役所	12件
文化市民局	37件	右京区役所	6件
産業観光局	25件	西京区役所	8件
保健福祉局	22件	洛西支所	9件
子ども若者はぐくみ局	14件	伏見区役所	11件
都市計画局	22件	深草支所	9件
建設局	11件	醍醐支所	10件
北区役所	9件	消防局	16件
上京区役所	5件	交通局	53件
左京区役所	6件	上下水道局	15件
中京区役所	7件	教育委員会	8件
東山区役所	9件	人事委員会	3件
		合計	386件